

平成9年度研究会

広報費の管理会計学的研究

中間報告書

The Cost Management Study  
on the Activities of Corporate Communications  
[Interim Report]

1998年10月

日本広報学会

平成9年度研究会

広報費の管理会計学的研究

中間報告書

The Cost Management Study  
on the Activities of Corporate Communications  
[Interim Report]



## 目 次

- I. 「広報費の管理会計学的研究」研究中間報告… 1
  
  - II. 「広報費の管理会計学的研究」序論… 3
    1. 研究会設置の発端
    2. 広報費調査表の検討
  
  - III. 広報費の管理会計学的研究…10
    1. 広報費の管理会計学的研究の意義と目的
    2. 広報費の管理会計学的研究の前提
    3. 広報費の管理会計学的研究アプローチ
    4. 広報費の会計処理および管理方法に関する質問事項
  
  - IV. 「広報費」に関する調査表の作成過程…15
    1. はじめに
    2. 広報費参入の費目
    3. 財務会計上の調査への変更
    4. 調査の再検討
    5. 予備調査の実施
- 付／広報費目についてのアンケート調査表

# I. 「広報費の管理会計学的研究」研究中間報告

---

## □ 研究目的

研究会計画書では、「広報費に関する管理会計的な調査を実施するための準備研究を行う」という目的を掲げメンバーを募集した。

研究目的に関しては、Ⅱの1「研究会設置の発端」でさらに具体的に述べる。

## □ 研究会メンバー

小林貞夫（主査） 小林麻理（副査）

金岡 隆 城 義紀 永江総宜 二神典子 森戸則雄

## □ 研究活動経過

第1回研究会（1997年6月27日）

- (1) メンバー自己紹介と研究会への期待。
- (2) 第2回研究会の内容決定。

第2回研究会（1997年7月25日）

- (1) 広告費の会計学的研究の現状の紹介。
- (2) 管理会計の基本概念の理解。

第3回研究会（1997年8月25日） — 「研究目標の確認」

- (1) 研究内容
  - ① 広報費に計上されている勘定科目を探る。
  - ② 広報費に計上されるべき勘定科目を探る。
  - ③ 実際に広報費として計上されている費用額を勘定項目別に調べる。
  - ④ 広報費として計上されるべき費用額を勘定項目別に推定する。
- (2) 上記研究のために必要なデータと収集方法
  - ① 研究に必要なデータを検討する。
  - ② 既存のデータから、どれだけ必要データが集まるか検討する。
  - ③ 企業取材により収集できるデータを予測する。
  - ④ ミニ調査によるデータ収集が必要かどうか検討する。
- (3) 研究の手順とメンバーの役割の検討

第4回研究会（1997年11月24日）

- (1) 広報費調査の枠組みの検討。

(2) 調査表の具体的内容の検討。

第5回研究会（1997年12月1日）

(1) 調査表の検討。

第6回研究会（1998年1月30日）

(1) 調査表の検討。

(2) 中間報告書作成の検討